

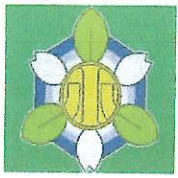
学校教育目標「かしこく」「ゆたかに」「たくましく」

一家庭・地域とともに一



「あいさつ」「そうじ」

「歌声」「読書」



水蓮室

一関市立大東小学校
令和6年11月20日
校報 No. 15
(文責 真壁)

一関地方音楽発表会 ～会場に響き渡る大東小「歌声」の矢～

11月6日(水)、一関文化センターで行われた一関地方児童生徒音楽発表会で、3・4年生が合唱「チャンス」と「見上げてごらん夜の星を」の2曲を発表してきました。

学習発表会でも素晴らしい合唱を発表してくれましたが、その後も練習を重ね更に上達し、当日は指揮や伴奏のリズムに合わせ、まとまった美しい歌声と歌う楽しさを感じさせてくれる表情で、会場いっぱいに素敵なハーモニーを届けてくれました。来場くださった保護者の皆様ありがとうございました。



地域の方から学んでいます！

各学年で、地域の方々から「ボランティア」としてご協力をいただきながら学習を進めています。

- ・1年生—クリスマスリース作り(地域ボランティア3名)
- ・4年生—白杖、車椅子体験、視覚障がいの方の講話(社会福祉協議会・丹野敦さん)
- ・5年生—家庭科ナップザック作り～ミシンの使い方(地域ボランティア4名)

この他にも、校外学習や様々な活動で、地域の方々のご協力をいただきながら学習を進めています。ありがとうございます。



あいさつ名人増えています！

11月の児童会の取組で、4本の矢の「あいさつ」を更に向上させようと、「相手の目を見て名前を呼んであいさつ」を行っています。「〇〇さん、おはようございます」「〇〇先生、こんにちは」このような挨拶を交わすことで、お互いにより気持ちのいいあいさつとなり、子どもたちも積極的に取り組んでいます。

手本になるあいさつをしている児童は、「あいさつ名人」として、廊下に設置しているボードで紹介されています。

あいさつ名人がどんどん増えていくことを期待したいと思います。

